

方城町の人口

(12月1日現在)

人口	7,898人
男	3,800人
女	4,098人
世帯数	2,089戸



発行所

福岡県田川郡方城町

印刷所

佐々木印刷所

「町勢の再建を

めざして」

▲ 石炭の町から脱皮して新企業の誘致をはかり、産業を開発して再び町勢を盛り返すべく、ただ今、総力をあげて懸命な努力を致しております。



ご承知のとおり、方城町の立地条件は丘陵地であるため他町村にくらべて交通に恵まれていないという不利な面もありますが、幸いなことに広大な三菱方城炭坑跡地十萬坪の買収が出来更に岩留、迫、大黒、萩ヶ原、古門地区等、団地として利用可能な土地が、本年から着工されるバイパスの沿線に所在していることは、隣接町村にない条件をそなえていると言えます。

そのなかで、方城炭坑跡地においては、すでに本年度産炭地開発就労事業により日立工業団地として生れかわるべく、着々と工事が進行しております。

総工事費約一億一千百四十万円、これに就労する人員延二万五千六百人という規模で年度末までには、二万五千坪の団地が竣工します。また、この団地の取付道路として、伊方橋より炭坑正門附近まで拡巾、舗装を現在施工中でありましてこの工事費約一千四百三十万円で巾員八米にするほか歩道三米五十釐を団地側に設け、十二月二十日に竣工の予定であります。

田川―直方線バイパスが着工しました

方城町の今後の発展の鍵をにぎる田川―直方間のバイパスが去る十一月七日に役場西方約百米の地点より弁城に向けて着工しました。路線は、田川より方城町を横断、赤池を経て直方に達し、これより北九州に通ずる重要な産業道路としての使命をもっております。

このバイパスが完成したあかつきは前記方城地内各所の団地が、より効果的に開発されることが期待出来ます。

バイパスの成否は、一に用地買収にかかっております。用地買収が出来た時は、すでに道路は八割方完成したも同然です。

予定地には、先祖伝来、受けつがれた貴重な土地もあるかと思いますが、格別の御協力、御援助をお願いする次第であります。

来年度開就事業計画について

本年度団地造成の継続工事で硬山周辺約二万七千坪の工場団地を造成する予定であります。また団地より山手通りを経てバイパスに達する間の取付道(巾員十二米)と、更に団地の近くに約六千坪の公営住宅団地を造成し竣工後は県営住宅を誘致するか、或は、年次計画をもって町営住宅を建築し、人口の町外流出の防止をはからんとするものであります。

立会演説会のお知らせ

開催月日	時間	市町村名	会場
12月19日	午後1時	川崎町	川崎小学校講堂
12月19日	午後6時	田川市	田川市体育館
12月20日	午後1時	金田町	金田小学校講堂

昭和四十四年十二月二十七日執行の衆議院議員総選挙第四区選出候補者の立会演説会が次のように行なわれますのでお知らせします。

12月27日は  
衆議院議員総選挙及び  
最高裁判所裁判官  
国民審査の投票日です